



重要物資輸送協議會成る

二十日平署で發會式を舉行

輸送陣の完壁を期する
ため平署では各輸送關
係者を網羅して平地區
重要物資輸送協議會の
設立準備をいそいでい
たが、このほど漸く成
つたので二十日午前十
時から平署會議室に發
會式を舉げることに決
定、既に陳容を左の如
く決めた、役員つぎの
とおり

會長 本田泉(平署)
副會長 高山盛
壽(平署) 協議員
佐藤哲郎(湯本署長)
大垣喜六(綴同) 行井
弘(草野同) 佐々木
兵治(四ツ倉同) 飯島
喜代男(赤井同) 小池

寬治(小川同) 近藤
宗七郎(川前同) 齋藤
清一(小名濱同) 片寄
保(食糧團平出張
所長) 佐藤三平(平地
區木材生産組合長)
小林豊廣(農業會石
城支部長) 佐藤寛林
産燃料會社平支部長
中村芳平(片倉製糸
平工場長) 泉二郎(日
炭出張所長) 鈴木賢
二(縣水産業會會長) 渡
邊重三郎(警城貨物
自動車會社社長) 岡
幹事官澤澤(平署次
席警部) 室伏祐治(平
署貨物主任) 神林森
光(湯本署貨物係主
任) 伊澤源二郎(綴同)

小谷松莊太郎(警城
通運平支店長) 吉村
榮藏(同級營業所長)
渡邊源之助(同湯本
支店長) 野口源太郎

湯本町通運元食糧營
團跡にミヤコ美容院が
新しく開店した院主
は御所脇ミヤコさんで
最新式設備を誇つてい
る

設備誇る
ミヤコ美容院

教員學藝研究

入賞十一點決定

先生たちの學藝研究發
表會がきのう十七日第
二國民學校講堂で開か
れた、出品點數二十
四點、市長谷川教務課
長が審査長となつて審
査の結果、第四校藤井
重光氏の製作による綜
合電氣實驗裝置ほか十
點を入賞と決定、近く
賞品授與式を舉行する
入賞者左のとおり

優賞(綜合電氣實
驗裝置) 第四校藤井
重光) 甲賞(初五
地理學習模型セット

(第一校廣田徳) 反
省録(第一校三森芳
重) 環境の調査(第
一校氏田ハツ) 乙
賞(家政のしおり)(
第一校千葉とし) 冬
の生物實驗室(平高
女酒井清) 學校自治
會の運営(第二校横
須賀俊一) 生理衛生
教材(第一校島田延
子) 初四裁縫科細目と
一覽(第一校平塚中頃
は、いよ) 手薬品(農
場道子) 空罐教材の
運びなりホツと愁眉を
一部分(第一校坂本篤) ひらいた

復興目鼻つく

第一校上棟式來月に

平第一國民學校の建築
は三幸建設工業の手で
着々工を急いでいたが
長もの三百石不足の
ため市復興課では市會
と協力業者を歴訪出荷
懇請中のところ十八日
漸く二百石が入荷する
百石も夏井隣にあるの
で同課では福島鐵道管
理部と交渉の結果兩三
ノアールの傑作

平第一校の復興工事
も長もの入荷で漸く
目鼻つく、市及び市會
の努力を感謝する

▲同胞援護會、社會事
業助成會及び花柳病院
建設費の寄附、縣版賣
くじ等々一度どつと來
た

▲七百圓のワクは外れ
たが物價高にさびしい
市民のふところはこれ
でどんなにかなやむこ
とか

▲何でも寄附に頼る
ことはよいかも知れぬ
がまた害もあるのでは
ないか一考を望み
才雄小路 三森虎雄 たい

街頭でバザー

第一校資金募集に

平第一國民學校では校
舎復興資金募集のため
父兄を始め一般市民か
ら寄附をもとめている
が、寄附のみに頼るべ
からずと技藝學校の應
援も求めて十九日午前
九時から午後四時まで
平署前、四丁目百澤商
店前及び三丁目勸業銀
行前で職員及び兒童の
手薬品の街頭廉賣會を
開催する

平第一校の復興工事
も長もの入荷で漸く
目鼻つく、市及び市會
の努力を感謝する

▲同胞援護會、社會事
業助成會及び花柳病院
建設費の寄附、縣版賣
くじ等々一度どつと來
た

▲七百圓のワクは外れ
たが物價高にさびしい
市民のふところはこれ
でどんなにかなやむこ
とか

▲何でも寄附に頼る
ことはよいかも知れぬ
がまた害もあるのでは
ないか一考を望み
才雄小路 三森虎雄 たい

南部の人

十八日封切

平第一校の復興工事
も長もの入荷で漸く
目鼻つく、市及び市會
の努力を感謝する

▲同胞援護會、社會事
業助成會及び花柳病院
建設費の寄附、縣版賣
くじ等々一度どつと來
た

▲七百圓のワクは外れ
たが物價高にさびしい
市民のふところはこれ
でどんなにかなやむこ
とか

▲何でも寄附に頼る
ことはよいかも知れぬ
がまた害もあるのでは
ないか一考を望み
才雄小路 三森虎雄 たい

雛人形陳列會

東京一流の雛人形及御道具一式特

一、期日 三月十日から三月二十四日まで
一、場所 平署前中央通りわき民報社側
大和屋酒配給店內

東京人形問屋 玉扇

近火御見舞御禮
平市第二十八區第四班第四隣組
遠藤 登

失業事業を査察

平働勞務總動員で 勞務者個別條件も

平働勞務では失業救済作各派に入るかん／＼に各町村その他に實施 却除は多い日は千名近する公共事業に對し既 少い日でも三百名をに實施してゐる方面の數える有様に小名濱警署の態度に遺憾の點が三日から一齋取締りをあるばかりか失業者の行つてゐる、連日千貫就勞成績の上からも満以上の間の押収をみて足し得ないものを認め、いゝのでうち惡質のもを期し事業の完遂を期し手續きをとつてゐる。各關係者の打合せを閉恐慌を來してゐる、こゝに種々檢討の結果十の成績にかんがみ全派員總動員で作業事務所を、ハマは間の根に於ける作業監督及び據といつたが如き感さ補助者の態度、勞務者えいだかれてゐるので賃金問題、物資の配他の諸物資についても給面、稼働實況、勞務 斷乎たる取締りに乗出者の個人的條件等々萬般にわたる嚴重な査察を加ふる事に決定即時着手したなおこの結果不備の點に徹底的に改善せしめる方針である

▲十八日江名町（小谷、渡邊、馬目）下
▲十九日好間村、小川村（鈴木、岡田）
▲二十日内郷町（鈴木、くすのき、伊藤）
▲二十一日内郷町（鈴木、木正、鈴木、佐藤）
▲二十二日勿來町（平山、山崎）▲二十四日上遠野村（清野、田山）▲二十五日草野村（菅原、加藤）川部村（田山、深瀬）

留殘者方面關係者 マレー郡關係者

マレー郡關係者
留殘者
見返りに肥料

市營青果物の直賣所の妙案

元市役所跡に開設、市民から大歡迎されてゐる市營青果物直賣所も

漸く圓滿解決

鈴木小名濱町議と 警防團の對立問題

小名濱町では豫算町會 鈴木正町議からそのこの席上、警防費問題か、たま／＼第四分團のポンプ取扱上に遺憾の點ありとし黒澤廣副團長の出席を求めその説明を聴取中右は統率の十分による物とし

はマレー北部軍のことである（カッソ内は現所屬部隊所在地名）

□馬北第十九大隊（タイピン）四倉町兵
長鈴木正道、内郷町
全壽々木徳三、警防
村全宮本現、川前村
全渡邊徳太
□馬北第三十三大隊
（タイピン）植田町兵
長富岡一晃

□馬北第三十六大隊
め十八日各出荷者に對（カベラバタス）柳谷心報獎として饅頭類を村兵長木村一郎、好配給すると共に今後見間村全鈴木正夫、返りとして木炭その他
□馬北第四十四大隊の肥料をおくること、（カベラバタス）好問なり一般市民の協力を村兵長吉原三郎、求める事になつたなお
□馬北第三日本技術 昨秋十一月來の全所の中隊（タイピン）田人 成績をみると左の通り
村兵長藤川小四郎、▲十一月四、九六六
久ノ濱町上等兵鈴木 貫▲十二月一九、二
九六貫▲一月八、五
九七貫▲二月九、一
九八貫

一括出張販賣

交通公社の親心で

平交通公社出で、チヨツと冬枯れで春の訪れとも市隔張所では四月 出張振はず市民をかこ 離病舎も二十日頃閉鎖の新學年度をたしめてゐるので市物と決つた、現患者は目業課では出張振のた下るところ一名

職組を從組へ

農業會石城支部が 運營委員連も改選

縣農業會石城支部職員
組合は縣農業會從業員
組合石城支部分會と改
稱、十七日支部運營協
議會の委員九氏も改選
して新發足した

▲委員長吉田勝紀
▲副委員長長村井忠、五
木田董▲員草野正
雄、佐藤正直、坂本
喜平、清野庄十郎、
江連直子、大平京子

肥料

見返りに

市營青果物の直賣所の妙案

元市役所跡に開設、市民から大歡迎されてゐる市營青果物直賣所も

洋服とモノキ

斷然高價即金買入

花嫁衣裳若向衣類高級品トビキ
り上値でいただきます

平驛前白銀通り

福屋

配通か金通と印御持參を

須藤ミシン店

各種ミシン並附屬品
一式修繕販賣

泉村字瀧尾花見岡七七